



社協だより

社会福祉法人 木曾町社会福祉協議会
長野県木曾郡木曾町日義1600番地1
TEL0264-26-1116 FAX0264-26-2073



E-mail : info@kisomachi-shakyo.or.jp HP : http://www.kisomachi-shakyo.or.jp

12月号

令和3年12月24日発行

木曾福島支所	福島6305番地	24-3777
日義支所	日義1600番地1	26-2283
開田支所	開田高原末川2797番地	42-3388
三岳支所	三岳6311番地	46-2117

令和3年度 木曾町社会福祉大会 開催



住み慣れた地域の中で誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するため、11月23日(火)、日義公民館にて木曾町社会福祉大会を開催しました。

社協だよりの発行には、共同募金の配分金を使わせていただいています。

令和3年11月23日(火)、日義公民館において木曾町社会福祉大会を開催しました。

今年度の社会福祉大会は、コロナ禍での開催となったため“時間短縮”“人数制限”“換気や消毒”等の感染予防対策を徹底し開催いたしました。人数制限を設けての開催は、例年と比べると少し寂しい感じもありましたが、十分な間隔をとり

密にならないよう
に実施することが
できました。



ホール前のロビーでは、出店を希望された5団体の展示販売が行われました。コロナの影響によりなかなか思うように活動できない状況の中、活動できない間に製作した作品を販売されたり、普段の活動の様子がわかる展示物が展示され、団体の活動発表の場となりました。

講演会は、諏訪中央病院副院長の高木宏明先生を講師にお迎えし、「コロナ時代のわたしたち～それでも“つながる”社会のために～」と題しお話しいただきました。

コロナの影響で、外出することが億劫になり閉じこもりがちになったり、人と会わずにいると今まであった繋がりが切れてしまい、認知症やフレイルを引き起こす要因となるそうです。

認知症やフレイルにならないためには、人との繋がりがや集まりはとても大切で、予防対策をしっかり行い、繋がる地域・社会を作っていくことが重要とのことでした。社協としても、正しい予防対策を周知しながら少しずつ地域の集まりが再

開できる
ようなお手伝いを
していければと再
認識しまし
た。



ご寄付いただきました。

一般財団法人信越郵便局長協会様から、災害ボランティア活動時に役立てて欲しいとのことで、高圧洗浄機2台をご寄付いただきました。今年8月に行われた大雨による災害ボランティア活動では、土砂を運搬した車両や使用したスコップ等の機材、長靴の洗浄等で高圧洗浄機が大変重宝しました。

災害は起こらない方が良いですが、いざという時には大切に使用させていただきます。

この度は本当にありがとうございました。



★★★心配ごと相談所開催のお知らせ★★★

日時：令和4年1月12日(水) 13:00～16:00まで

場所：木曾郡民会館

主な相談内容：法律相談(弁護士)・心配ごと相談(開田地区民生委員)・行政相談・人権相談

◎法律に関する相談については、予約が必要となります。

法律に関する相談を希望される方は、1月11日(火)までに、お申し込みください。

また、木曾町社協では、松本弁護士会をはじめ、民生委員、行政相談委員、人権擁護委員、まいさぽ木曾と連携しながら、相談所以外でも相談を受け付けます。

